

小鹿野町ようばけ県自然環境保全地域

1 指定理由

本地域は、秩父盆地のほぼ中央部にあって、赤平川の右岸の形成された高さ100メートル、幅400メートル程の断崖（通称「ようばけ」という。）を中心とした地域である。

ようばけは、第三紀奈倉層に属する砂岩及び泥岩の互層からなる美しい縞模様を見せ、地層観察の好適地となっているほか、二枚貝、巻貝、ウニ、カ二等の化石も多産している。

このように、本地域は特異な地形と地質を有し、地質学的にも重要であることから、県自然環境保全地域に指定し、保全を図る。

2 保全区域

所在地 小鹿野町長留字サスの一部

面積 12.30ヘクタール

3 特別地域

本地域の中心をなす断崖及びその周辺を特別地域として指定し保全を図る。

区域 小鹿野町長留字サス1番、2番、3番、7番1、7番2、8番、
11番、12番、13番1、33番、34番1、34番2、34番3、
38番、39番、41番、52番イ、52番口、58番及び59番

面積 10.3ヘクタール